

# スキークラブニュース

2012年11月号  
かながわブラインドスキークラブ  
発行責任者 会長 岩崎 宗治

今回は 研修会・忘年会 及び 1月のスキーツアー(岩原) 出欠連絡用ハガキを同封しています。

☆☆

## 【研修会のお知らせ】

日時 12 / 2(日)14:00～16:30

場所 ライトセンター

内容:1 部、ウォームアップとクールダウン

2 部、スキー技術について

☆ 今年の研修会は、スキーの前後に行う体操(ウォームアップ・クールダウン)の大切さについて、その理論と実技を行います。

引き続きスキー技術について、クラブニュース9月号の藤田 功三さんの意見を元に、皆さんと話し合いをしたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

## 【忘年会のお知らせ】

皆さん、今年ももうすぐ終わろうとしています スキーシーズンはこれからですね  
今年も、忘年会でスキー談義に大いに盛り上がりましょう！

日時 12/ 2 (日) 18:00～

場所 「華の舞」二俣川駅南口

## 【研修会・忘年会 出欠はがきについて】

ブラインドの方へ

この返信用はがきのみ 裏面に氏名ラベルを貼ってあります。

(裏面に氏名ラベルの貼っていないハガキは1月のスキーツアー出欠用ですのでご注意ください)

また 予め はがきの左下の角を切り落としてあります。

研修会・忘年会の両方参加の方は既に切り落としてある角の対角の角を1cm程度切り落として投函して下さい

研修会のみ参加の方は切り落としてある角の右側の角を1cm程度切り落として投函して下さい

忘年会のみ参加の方は切り落としてある角の上側の角を1cm程度切り落として投函して下さい

研修会・忘年会の両方 不参加の方は 何もせず そのまま投函して下さい

出欠の返信を11月25日(日)までにお願いします。

## 【スキーツアー概要】

今シーズンはスキーツアーを2回企画します。

1 回目のツアー 2013.1.25～27 岩原スキー場（新潟）

2 回目のツアー 2013.2.16～18 岩鞍スキー場（群馬）

☆ 今回は1回目のツアーの案内を同封しています。

（2回目のツアーは12月に改めてご案内します）



## 【ハイキング レポート】

### ① 飯田清一さん 秋のイベント「日向山ハイキング」に参加して。

今年の秋のイベントは、昨年雨で中止となった日向山へのハイキングでした。

今年は、まずまずの天気恵まれ、涼しい秋の空気を満喫しながらの楽しいハイキングとなりました。

10月13日(土)の朝9時に小田急の本厚木駅に集合。総勢12名(視覚障害者5名、晴眼者7名)での出発となりました。

本厚木駅からは近くのバスターミナルへ移動。そこから七沢温泉行きのバスに乗り、途中神奈川県リハビリテーションセンターを経由して、広沢寺温泉でバスを降り、日向山へと出発しました。

出発してしばらくは舗装された道を歩き、日向山へのハイキングコース入り口へと向かいました。

しかし……、歩いても歩いてもハイキングコース入り口へ到着せず、「まだあ? ?」と思った頃には道も行き止まりとなり、そこで道を間違えていたことが判明!!

そこから、道を引き返すこと30分、かなり下のほうで本来行くほうの道を発見しました。

このあいだに、標高差100m、2kmくらいの道を往復するはめとなってしまいました。

道を間違えた理由は、本来行くほうの道の入り口に、昨年はなかったフェンスが設置されており、それを開けて入らないといけなかったことにありました。

う～ん、今年もちゃんと下見しておくべきだったかな? ?と反省の幹事でした。

そこから、途中岩壁クライミングの練習場を横目に見ながら、20分ほどでハイキングコース入り口の滝に到着。

そこで、ヒルに対する注意を聞き、万全の対策をして、ハイキングコースへと入って行きました。

ハイキングコースはよく整備された歩きやすい道で、特に危険なところや難しいところもなく、30分ほどで日向山の山頂へと到着することができました。

日向山山頂では30～40分ほどの休憩をとり、お弁当を食べたり、写真を撮ったりし、午後1時過ぎには下山開始となりました。

そこから40分ほどで日向薬師に到着。そこでトイレに寄ったりとしばし休憩。一部の人は近くの売店でソフトクリームを買って食べていました。(もちろん私も買いましたが…(笑))

そこからは、また舗装道路をしばらく歩いて、七沢温泉へと戻りました。

途中、「展望台」というところに寄りましたが、そこからは、遠く町並みが見渡せるだけで、特別すばらしい景色でもなく、みなさん「何のための展望台??」とっていました。

七沢温泉では、希望者のみ温泉に入って帰るということでしたが、全員が温泉に入浴。汗を流してまったりとしているところに、「飯田さん、ハイキングの感想書いてくれない??」とがんちゃんに頼まれ、これを書いている次第です。

温泉に入浴後、またバスに乗って本厚木駅に向かい、そこで解散。一部の方たちは海老名で懇親会をしたようでしたが、私はまっすぐに家へと帰宅しました。

今回のハイキングでは、ハイキングコースよりも舗装道路を歩くところが長く、ちょっと足が痛くなってしまいました。

もうちょっとハイキングコースを歩きたかったという感想でした。

心配されていたヒルも、季節が晩秋であったこともあるのか、だれも被害にはあわず、とりあえずは良かったと思いました。

参加の皆様、お疲れ様でした。

## ② 小林さん(企画)

10月13日天気快晴。今回のハイキングは昨年、前日の降雨で中止になった「日向山と日向薬師」コースの企画を実施しました。

集合場所の本厚木駅からバスで広沢寺温泉入口に到着。

B6名、S6名は暖かい日差しの中、舗装されたなだらかなハイキングコースから出発です。

広沢寺温泉から少し遠回りをしましたが約2時間で大釜大弁財天尊に到着。

ここで山蛭対策の虫よけスプレーを足首や腕に十分に噴霧、タオルを首に巻き舗装道路から山道に入り日向山を目指します。

歩き易い道から、急な丸太の階段と木の根が剥き出しの細く険しいコースを進み30分ほどで伊勢原と厚木市の県界、標高404mの山頂に弁財天を祀る祠のある日向山に到着。

全員の背中汗でシャツの色が変わっていました。

きつい山道でしたが全員元気。遠くに江ノ島が見える山頂の景色を楽しみながら昼食と休憩。

下山は「登りより困難」と注意を受けてから出発。

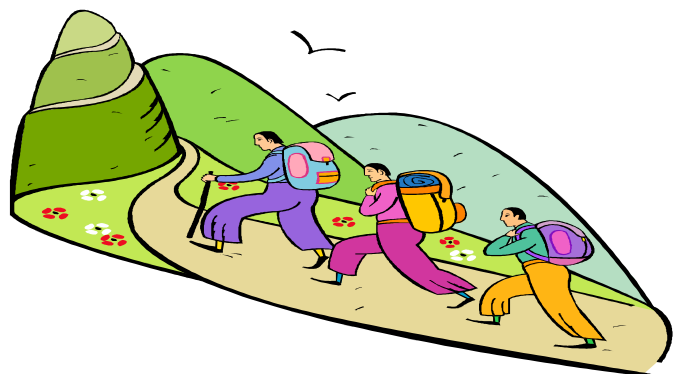
片側が山、片側ががけの道や、夏の大雨の影響か、根元を剥き出しの大木や倒木も有り、崖から落ちたら助けにいけないと慎重に進む。

きついコースとはいえ下り道、1時間弱で日向薬師寺に着き休憩。元気を回復したところで、展望台を経由して七沢温泉へ。

七沢温泉では下見の時に好評の七沢荘で肌がつつる温泉にたっぷり浸かり、七沢荘を出発する時には皆なもう一度山登りができそう顔つきに戻っていました。

天候に恵まれた事が一番ですが、けが人も山ヒルに好かれる事も無く楽しいハイキングを実施できました。

皆さんお疲れ様でした。



## 【JRPS ユース部会スキーツアーのお誘い】（晴眼会員へのお知らせ）

今年の活動計画に挙げられたJRPS（日本網膜色素変性症協会）ユース部会スキーツアーへの協力について、依頼がありました。

メール登録の方には既にお知らせしましたが、まだ、申し込みが大変少ない状態です。弱視の方が多いと聞いていますので、お友達にも声をかけていただければと思います。

内容は次の通りです

- 開催日時： 2月23(土)～24(日)
- スキー場： 岩原スキー場（新潟）
- 宿泊宿： 岩原高原ハウス  
宿のURL <http://yuzawa.gr.jp/kougen/n.html>
- 交通：新幹線往復利用、東京駅8時頃 集合  
※新幹線切符（特急券・乗車券）は事前に西川さんが身障者割引で人数分購入。

ユース部会は弱視の30代が中心です。

現在7～8名の希望者がいるそうですが、晴眼参加者の人数に目処がついたところで、ブラインドの最終参加者を 決めることとなります。

参加が可能な方は早めに白崎までご連絡ください。

出来れば11月中頃までには大まかな実施規模を決めていきたいと思っています。

クラブツアーの翌週というタイトな日程ですが沢山の参加をお待ちしています。

////////////////////////////////////

### 【編集後記】

スキーシーズンはもうすぐとなってきましたが 体づくりは大丈夫でしょうか？  
万全な体調でスキーツアーにご参加ください。

『クラブニュース編集・発行』 広報Team 外山 尚 川添 由紀

////////////////////////////////////